

報道関係各位(リリース)

2012年5月14日

## 在日カナダ商工会議所とBC州日加協会、関係を強化

ブリティッシュ・コロンビア州、クリスティー・クラーク首相と締結調印

在日カナダ商工会議所(代表:ウィルフ・ウェイクリー、所在地:東京都港区、略称:CCCJ)とブリティッシュ・コロンビア州日加協会(略称:CJSBC)は、日加両国における関係をさらに強化していくため、両組織における関係強化のための合意締結を致しました。

在日カナダ商工会議所の代表であるウィルフ・ウェイクリーは、ブリティッシュ・コロンビア州(略称:BC州)のクリスティー・クラーク首相の署名に基づき、CJSBCの代表であるスティーブン・J・アーチャー氏と、5月14日、ホテルオークラ東京にて調印式を行いました。

この調印は、過去半世紀にわたって日加の関係に大きく貢献し、CCCJやCJSBCの代表として君臨し、その功績によって天皇皇后両陛下より勲一等旭日大綬章が授けられたジョン・マーク・パウルス氏の弛まない努力によって成し遂げられたものであります。

今年3月に野田佳彦首相とカナダのスティーブン・ハーパー首相が首相官邸で会談し、経済連携協定(EPA)締結に向け、交渉入りすることで合意しました。CCCJとCJSBCはそれについて両政府を力強く支援しています。

この締結が、両政府や企業団体において、両国間における経済の活性化や人間関係の強化など、更なる強固な信頼関係の構築やシナジーの構築に貢献することが望まれています。

CCCJの代表であるウィルフ・ウェイクリーは今回の合意締結に関し、次のように述べています。「ジョン・マーク・パウルス氏が寄与された功績は、日加間の関係強化において非常に重要なもので、全ての国際関係強化におけるロールモデルとなるものです。彼の功績は、両国間における良好な関係にあって、称えられるべきものであります」。

CJSBCの代表であるスティーブン・J・アーチャー氏は、次のように述べています。「CJSBCは、1928年に設立されました。これはカナダとアジア諸国との関係構築の中で最も古い組織です。私たちは、カナダ・日本両国間における多くのシナジーや良好な関係をさらに発展させていき、産業発展に寄与していくものと期待しています」。

### 在日カナダ商工会議所(CCCJ)について

在日カナダ商工会議所は、300名以上の会員(政府・法人・団体・個人)を擁す、日加間の商工活動と経済交流推進を目的とする非営利の民間会員組織です。東京を拠点に35年以上にわたって在日カナダ実業界を支援し、日加間における通商の発展に努めてきました。経済会議、大使朝食会、高円宮妃殿下をお迎えしてのメイプルリーフ・ボール、起業家セミナー、他の在日外国商工会議所とのネットワークイベントなど様々な活動を通して、両国におけるビジネスコミュニティを構築し、日加ビジネスや交流に貢献しています。詳しくは [www.cccj.or.jp](http://www.cccj.or.jp) をご覧ください。

\* CJSBCについては、<http://canadajapansociety.bc.ca/> をご覧ください。

本件に関してのお問い合わせは、下記の連絡先までお願い申し上げます。

組織名	在日カナダ商工会議所		
所在地	107-0062 東京都港区南青山 1-10-5 彩青山ビル 3階		
電話番号	5775-9500	Fax 番号	(03)5775-9507
担当(日本語)	奥澤麻美	Email	asami.okusawa@cccj.or.jp